

JIS

室内空気中の揮発性有機化合物（VOC）の
吸着捕集・溶媒抽出・キャピラリー
ガスクロマトグラフィーによるサンプリング
及び分析－パッシブサンプリング

JIS A 1969 : 2015

平成 27 年 3 月 25 日 改正

日本工業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

日本工業標準調査会標準第一部会 建築技術専門委員会 構成表

| | 氏名 | 所属 |
|-------|--------|----------------------------------|
| (委員長) | 伊藤 弘 | 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター |
| (委員) | 内山 和哉 | 一般社団法人住宅生産団体連合会 (積水ハウス株式会社) |
| | 加藤 信介 | 東京大学 |
| | 橘 高義典 | 首都大学東京 |
| | 黒木 勝一 | 一般財団法人建材試験センター |
| | 棚野 博之 | 独立行政法人建築研究所 |
| | 谷口 元 | 一般社団法人日本建設業連合会 (株式会社竹中工務店) |
| | 西野 加奈子 | 建築・住宅国際機構 |
| | 服部 幸夫 | 断熱・保温規格協議会 |
| | 羽山 眞一 | 国土交通省大臣官房官庁営繕部 |
| | 藤野 珠枝 | 主婦連合会 (藤野アトリエ一級建築士事務所) |
| | 古江 郁子 | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 |
| | 松村 収 | 独立行政法人住宅金融支援機構 |
| | 本橋 健司 | 一般社団法人日本建築学会 (芝浦工業大学) |

主 務 大 臣：国土交通大臣 制定：平成 17.11.1 改正：平成 27.3.25

官 報 公 示：平成 27.3.25

原案作成協力者：一般財団法人建材試験センター

(〒340-0015 埼玉県草加市高砂 2-9-2 アコス北館 N ビル TEL 048-920-3814)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 伊藤 弘)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者、国土交通省住宅局 住宅生産課 [〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL 03-5253-8111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

| | ページ |
|------------------------------|-----|
| 序文 | 1 |
| 1 適用範囲 | 1 |
| 2 引用規格 | 2 |
| 3 用語及び定義 | 2 |
| 4 原理 | 2 |
| 5 試薬及び機材 | 2 |
| 5.1 揮発性有機化合物 (VOC) | 2 |
| 5.2 溶媒 | 2 |
| 5.3 検量線用標準 | 2 |
| 6 装置及び器具 | 3 |
| 6.1 サンプラ | 3 |
| 6.2 保管容器 | 4 |
| 6.3 ガスクロマトグラフ | 4 |
| 6.4 シリンジ | 4 |
| 7 サンプリング | 4 |
| 8 手順 | 4 |
| 8.1 安全上の手順 | 4 |
| 8.2 抽出及び分析 | 4 |
| 8.3 検量線 | 5 |
| 8.4 試料濃度測定 | 5 |
| 8.5 抽出効率の算出 | 5 |
| 8.6 拡散取込み速度の算出 | 5 |
| 9 計算 | 5 |
| 9.1 分析対象成分の質量濃度 | 5 |
| 9.2 分析対象成分の体積比 | 5 |
| 9.3 拡散取込み速度 u 及び u' の関係 | 6 |
| 10 妨害 | 6 |
| 11 分析特性 | 6 |
| 12 試験報告書 | 6 |
| 13 品質管理 | 6 |
| 附属書 A (参考) サンプラの事例 | 7 |
| 附属書 B (参考) 拡散取込み速度の算出 | 9 |
| 附属書 C (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 | 14 |
| 解 説 | 17 |